

博物館情報・メディア論

自由

開講年次：3年次前期

科目区分：講義

単 位：2単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：博物館における情報メディアの意義と活用を理解する。博物館における情報コミュニケーション活動の役割を考察し博物館などにおける「情報」と「メディア」の概念、情報の展示コンセプトや次世代の情報提供や活用の方向性、方法論を具体的な事例をもとに習得する。

■**到達目標**：①博物館における情報やメディアの活用方法、情報発信の課題と展望を理解し、学芸員として必要な博物館における情報・メディア環境をマネジメントする基礎的能力を養う。
②博物館情報誌を想定したDTPやウェブ制作の展望と方法論、博物館展示の広報宣伝の手法などを習得し、ICT環境における博物館の未来、デジタルアーカイブやソーシャルメディア時代に対応する次世代の博物館の役割を考察する。

■**担当教員**：

武田 亘明

■**授業計画・内容**：

- 第1回 ICT社会における生涯学習とメディアの意義
- 第2回 博物館情報とメディア
- 第3回 博物館のデジタル化
- 第4回 資料情報のドキュメンテーションとデータベース
- 第5回 デジタルアーカイブの現状と課題1
- 第6回 デジタルアーカイブの現状と課題2
- 第7回 webを活用したコミュニケーション戦略検討
- 第8回 教育情報の共有とメディア・情報共有サイトの基本
- 第9回 美術館取材（芸術の森野外美術館）1
- 第10回 美術館取材（芸術の森野外美術館）2
- 第11回 情報共有サイトの基本設計
- 第12回 情報共有サイトの設計・構築
- 第13回 情報共有サイトの設計・構築
- 第14回 情報共有サイトの発表・講評会
- 第15回 知的財産権と個人情報
- 第15回 生涯学習とまちづくり

■**教科書**：特に指定しない。

■**参考文献**：授業中に資料を配布する。

■**成績評価基準と方法**：授業内レポート40%、授業態度30%、出席30%

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
定期試験				
小テスト・授業内レポート	○			20
授業態度				
発表		○		20
作品		○		30
出席	○	○	欠格条件2/3以上	30
その他				

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：日頃から、生涯学習関係資料を閲覧したりwebの閲覧、アプリケーションの活用を心がけること。